

1 概要

地域の多様な関係者の「共創」により地域公共交通の「リ・デザイン」を進めるため、国土交通省が「共創モデル実証プロジェクト」の公募を実施し、岡崎市の提案事業が採択を受けた。

【支援概要】

「共創モデル実証運行事業」と「人材育成事業」について支援

①共創モデル実証運行事業（補助率：補助対象経費の2/3 上限1億円）

交通を地域の暮らしと一体として捉え、その維持・活性化を目的として複数の主体が連携して行う、地域の暮らしに関する持続的なサービス提供に関する取組の実証運行等に要する経費等を支援

②人材育成事業（補助率：定額 上限3千万円）

地域における交通やまちづくりに取り組む人材の育成に関する取組に要する経費等を支援

2 提案事業について

1 事業名

地域公共交通のリデザイン・共創によるウォークアブルなまちづくり

2 共創プラットフォーム

岡崎スマートコミュニティ推進協議会

3 事業内容

パークアンドライド促進によるまちなか渋滞緩和に向け、市役所～りぶら間の自動運転バスの実証運行を行う。また、来街者が安心して利用できるよう、駐車場・自動運転バス・大河ドラマ館などについて事前に予約可能なシステムを構築する。



目指す将来像

近距離
パークアンドライド活用

中距離（中央総合公園等）
パークアンドライド活用

...

地域内交通活用